

令和4年度採用 中学校専門 美術

志願種別	
受験番号	

【11】 下の文章は、「中学校学習指導要領（平成29年3月告示 文部科学省） 第2章 第6節 美術 第2 各学年の目標及び内容 [第2学年及び第3学年] 2 内容」に示されているものである。文中の空欄（a）～（d）に当てはまる語句の組合せとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

[共通事項]

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。  
 ア （ a ）や、それらが感情にもたらす効果などを（ b ）こと。  
 イ 造形的な特徴などを基に、（ c ）や（ d ）などで捉えることを理解すること。

- |                      |        |           |      |
|----------------------|--------|-----------|------|
| ① a 造形の要素            | b 捉える  | c 漠然と対象   | d 作風 |
| ② a 形や色彩, 材料, 光などの性質 | b 理解する | c 漠然と対象   | d 様式 |
| ③ a 造形の要素            | b 捉える  | c 全体のイメージ | d 作風 |
| ④ a 造形の要素            | b 理解する | c 全体のイメージ | d 様式 |
| ⑤ a 形や色彩, 材料, 光などの性質 | b 理解する | c 全体のイメージ | d 作風 |

【12】 下の①～⑤の文章の中で、「中学校学習指導要領（平成29年3月告示 文部科学省）第2章 第6節 美術 第3 指導計画の作成と内容の取扱い」に示されていないものを一つ選べ。

- ① 題材など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようにすること。その際、造形的な見方・考え方を働かせ、表現及び鑑賞に関する資質・能力を相互に関連させた学習の充実を図ること。
- ② 第2の各学年の内容の「A表現」及び「B鑑賞」の指導については相互に関連を図り、特に発想や構想に関する資質・能力と鑑賞に関する資質・能力とを総合的に働かせて学習が深められるようにすること。
- ③ 第2の各学年の内容の〔共通事項〕は、表現及び鑑賞の学習において共通に必要な資質・能力であり、「A表現」及び「B鑑賞」の指導と併せて、十分な指導が行われるよう工夫すること。
- ④ 生徒の特性、学校や地域の実態を考慮し、内容の「A表現」の絵画・彫刻についてはいずれかを選択したり一体的に扱ったりすることができる。また、デザイン及び映像メディア表現についてはいずれかを選択して扱うことができる。その際、感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現と、目的や機能などを考えた表現の学習が調和的に行えるようにすること。
- ⑤ 第2の内容の「B鑑賞」の指導については、各学年とも、各事項において育成を目指す資質・能力の定着が図られるよう、適切かつ十分な授業時数を確保すること。

【13】 版画の種類について、下のア～エの文章と版画の種類の組合せとして、正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

ア 版の凸部に絵の具やインクをつけ、それを刷り取る。

イ 版の凹部にインクをつめ、不要なインクをふき取り、プレス機で刷り取る。

ウ インクの通り抜ける穴の部分を通して、インクが刷り込まれる。

エ 平らな面にインクがつく面とつかない面をつくり、刷り取る。

- |   |   |       |   |         |   |          |   |       |
|---|---|-------|---|---------|---|----------|---|-------|
| ① | ア | ステンシル | イ | ドライポイント | ウ | マーブリング   | エ | コラグラフ |
| ② | ア | 紙版画   | イ | ドライポイント | ウ | シルクスクリーン | エ | リトグラフ |
| ③ | ア | 紙版画   | イ | リノカット   | ウ | シルクスクリーン | エ | コラグラフ |
| ④ | ア | ステンシル | イ | リノカット   | ウ | マーブリング   | エ | リトグラフ |
| ⑤ | ア | 紙版画   | イ | ドライポイント | ウ | シルクスクリーン | エ | コラグラフ |

【14】 下のア～オの文章は、絵の具について説明したものである。正しく述べた文章の組合せを、次の①～⑤の中から一つ選べ。

ア 絵の具は、色のついた顔料と、アラビアゴムや膠などの練り剤が練り合わさったものである。

イ 水彩絵の具は、イギリスをルーツとする不透明水彩と、フランスを中心とする大陸で愛用された透明水彩の二つに大別される。

ウ アクリルグアッシュは、乾けば水に溶けないので、色を塗り重ねることができる。

エ 日本画の絵の具には、鉱石などを原料とする岩絵の具、貝殻を原料とする水干絵の具などの種類があり、天然素材を顔料とするものが多い。

オ 油絵の具は、顔料と練り剤である乾性油を練り合わせてつくられている。

- ① ア, イ, ウ
- ② イ, ウ, オ
- ③ ア, エ, オ
- ④ イ, ウ, エ
- ⑤ ア, ウ, オ



- 【15】 下の文章は、高村光太郎と高村光雲、オーギュスト・ロダンとのかかわりについて説明したものである。文中の空欄（ア）～（エ）に当てはまる作品名の組合せとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

高村光太郎は、父光雲の影響を受けて育った。青年期にはオーギュスト・ロダンに感銘を受け、西洋の近代彫刻を学んだ。壮年期には、自然物の構造や生命感を捉えた木彫を多く制作しており、それらは日本の伝統的な木彫と西洋的な近代彫刻のよさを取り入れた作品といえる。

オーギュスト・ロダンの代表作として、「考える人」や（ア）がある。高村光雲の代表作として、（イ）がある。高村光太郎の代表作として、（ウ）（エ）の作品がある。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- |   |          |      |      |      |
|---|----------|------|------|------|
| ① | ア 聖クララ   | イ 栄螺 | ウ 手  | エ 女  |
| ② | ア 恋人たちの手 | イ 老猿 | ウ 手  | エ 栄螺 |
| ③ | ア 聖クララ   | イ 栄螺 | ウ 手  | エ 老猿 |
| ④ | ア 恋人たちの手 | イ 老猿 | ウ 栄螺 | エ 女  |
| ⑤ | ア 恋人たちの手 | イ 栄螺 | ウ 老猿 | エ 女  |

【16】 下のア～エの文章は、彫刻における材料、用具の使い方および安全指導について示したものである。それぞれの文章の内容について正誤の組合せとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

ア 土粘土の未完成の作品は、霧吹きで水を吹きつけるか、ぬらした布を固くしぼって巻きつけ、ビニールでしっかり包む。

イ 木彫や石彫で使うのみは刃表を上にして柄を軽く握り、利き手に持った木づちで柄頭をたたく。

ウ 石彫の制作にあたっては、石の粉で目やのどをいためないように防護メガネや防じんマスクを着用する。

エ ボールに残った石こう液は、水道に流す。

- |   |     |     |     |     |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ① | アー正 | イー正 | ウー正 | エー誤 |
| ② | アー誤 | イー正 | ウー誤 | エー正 |
| ③ | アー正 | イー誤 | ウー正 | エー誤 |
| ④ | アー正 | イー誤 | ウー正 | エー正 |
| ⑤ | アー誤 | イー正 | ウー誤 | エー誤 |

【17】 下の文章は、文字のデザインについて説明したものである。文中の空欄（ア）～（エ）に当てはまる語句の組合せとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

〔（ア）体〕

印刷物の本文などで広く使われている。横の線が細く、縦の線が太い。読みやすさを優先してデザインされている。横の線の右端に「（イ）」をつける。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

〔（ウ）体〕

印刷物の見出しなど、強調したい部分に使われる。（エ）体というアルファベットの書体を参考にデザインされた。全ての点画がほぼ同じ太さでつくられている。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- |   |        |       |        |         |
|---|--------|-------|--------|---------|
| ① | ア 明朝   | イ とがり | ウ ゴシック | エ ローマン  |
| ② | ア ゴシック | イ うろこ | ウ 明朝   | エ サンセルフ |
| ③ | ア 明朝   | イ うろこ | ウ ゴシック | エ サンセルフ |
| ④ | ア ゴシック | イ とがり | ウ 明朝   | エ サンセルフ |
| ⑤ | ア 明朝   | イ うろこ | ウ ゴシック | エ ローマン  |

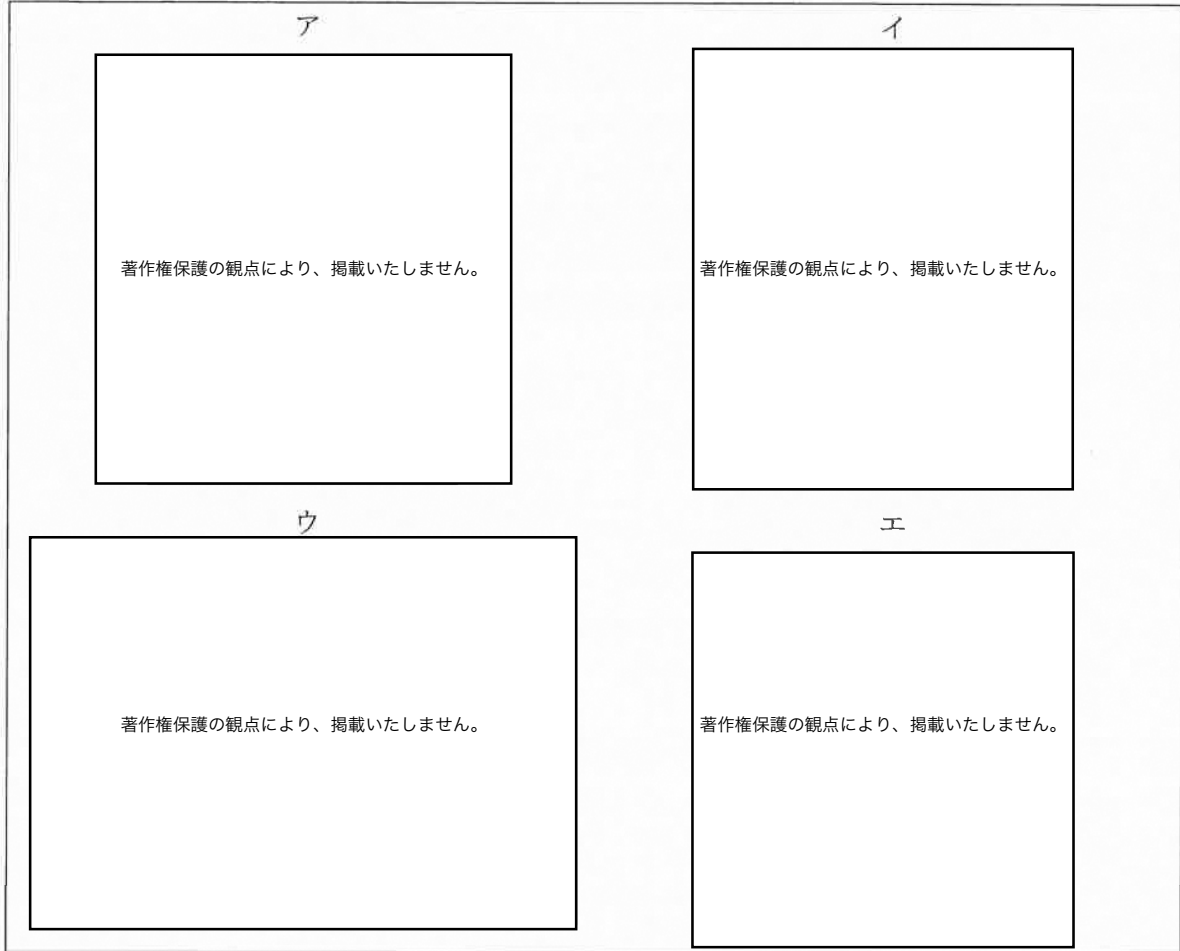
【18】 下の文章は、色の特徴について説明したものである。文中の空欄（ア）～（オ）に当てはまる語句の組合せとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

色を混ぜてもつくり出ることができない色を原色といい、色光と色料それぞれに三原色がある。  
色光の三原色は、色を重ねるほど（ア）なり、（イ）に近づいていく。これを「（ウ）混色」という。  
色料の三原色は、混ぜる色の数が増えるほど（エ）なる。これを「（オ）混色」という。

- |   |       |     |      |       |      |
|---|-------|-----|------|-------|------|
| ① | ア 明るく | イ 白 | ウ 加法 | エ 暗く  | オ 減法 |
| ② | ア 明るく | イ 白 | ウ 減法 | エ 暗く  | オ 加法 |
| ③ | ア 明るく | イ 黒 | ウ 加法 | エ 暗く  | オ 減法 |
| ④ | ア 暗く  | イ 黒 | ウ 減法 | エ 明るく | オ 加法 |
| ⑤ | ア 暗く  | イ 白 | ウ 加法 | エ 明るく | オ 減法 |

【19】 下の作品ア～エと作品の説明A～Dの組合せとして正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選  
 ぶ。

〔作品〕



〔作品の説明〕

- A 一部分を機械でつくっているが、木の肌を生かし、素朴な形のなかに工芸のよさを求めている。
- B 並べ方を変えても、まとまりの美しさがあるように配慮されている。
- C 自分の設計した住宅建築に合わせて、流れるような曲線で、座り心地よいいすになっている。
- D スチールの特性を生かした曲面のなかに座り心地のよい形を求め、新鮮な美しさを感じさせる。

- ① アーD      イーA      ウーB      エーC
- ② アーB      イーA      ウーD      エーC
- ③ アーD      イーB      ウーA      エーC
- ④ アーD      イーC      ウーB      エーA
- ⑤ アーB      イーC      ウーD      エーA

【20】 下の文章は、日本の民芸運動と陶磁器の表現について説明したものである。文中の空欄（ア）～（オ）に当てはまる語句の組合せとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

1900年代前半、思想家の（ア）を中心とした工芸品の啓蒙創作活動があり、これは民芸運動といわれている。それまで美の対象として見られなかった日常の雑器や道具、民衆の生活の中から改良され工夫されてきた（イ）の用具にこそ健全な美があるとした主張は、それまでにない新鮮なものとして受け入れられた。西欧にない東洋的な思想は（ア）が宗教哲学を学んだことに起因している。この運動は、イギリスの（ウ）運動の主張する（エ）による創作活動に通じるところを持っており、イギリスの（オ）、浜田庄司、河井寛次郎、芹沢銈介、黒田辰秋らの手工芸作家が参加していた。彼らは全国各地に埋もれている日常の雑器を見つけだすと同時に、思想の普及にも努め、さらにそれらの生産が保たれるための民芸店も全国の都市にできて、運動も社会的に認められていった。

（出典 横溝健志監修 「工芸」より）

- |   |                 |                             |              |
|---|-----------------|-----------------------------|--------------|
| ① | ア 柳宗理<br>エ 工業製品 | イ 個人作品<br>オ バーナード・リーチ       | ウ フォーク・アート   |
| ② | ア 柳宗悦<br>エ 工業製品 | イ アノニマス（無名性）<br>オ ハンス・コパー   | ウ アーツアンドクラフト |
| ③ | ア 柳宗悦<br>エ 手工芸品 | イ アノニマス（無名性）<br>オ バーナード・リーチ | ウ アーツアンドクラフト |
| ④ | ア 柳宗理<br>エ 手工芸品 | イ アノニマス（無名性）<br>オ バーナード・リーチ | ウ フォーク・アート   |
| ⑤ | ア 柳宗悦<br>エ 手工芸品 | イ 個人作品<br>オ ハンス・コパー         | ウ フォーク・アート   |



【21】 下の①～⑤の文章の中で、「中学校学習指導要領（平成29年3月告示 文部科学省） 第2章 第6節 美術 第2 各学年の目標及び内容〔第2学年及び第3学年〕 2 内容 B 鑑賞」に示されていないものを一つ選べ。

- ① 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質などから、伝統や文化のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、諸外国の美術や文化との相違点や共通点に気づき、美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深めること。
- ② 目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めること。
- ③ 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めること。
- ④ 映像メディア表現の特質や表現効果などを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めること。
- ⑤ 身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取り、安らぎや自然との共生などの視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、見方や感じ方を深めること。



【22】 下の文章は、江戸時代の日本美術の特色について説明したものである。文中の空欄（ア）～（オ）に当てはまる語句の組合せとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

江戸時代中期以降、（ア）の影響を受けた画風の絵画が知識人に好まれ盛んになったことは、特色の一つとして挙げられる。これは（イ）と呼ばれ、18世紀の池大雅、与謝蕪村などに代表される。19世紀の蘭学者である（ウ）は、（イ）に西洋画の陰影法を取り入れた肖像画を描いた。

一方、写生画の特筆すべき絵師として、18世紀の（エ）や呉春が挙げられる。（エ）は写生を重んじ、牡丹孔雀図では、孔雀の羽や牡丹の花弁がその質感を感じさせるほど、写実的に描かれている。

これらの流れとは別に、18世紀の曾我蕭白や（オ）のように、特定の流派に収まらず、独自の画風を追求し続ける絵師も現れた。（オ）は写生を基本とし、形や色を細部まで徹底して描写しながら、現実を超えた幻想的な画風に到達した。

- |   |        |           |        |        |        |
|---|--------|-----------|--------|--------|--------|
| ① | ア 中国   | イ 文人画（南画） | ウ 渡辺崋山 | エ 伊藤若冲 | オ 円山応挙 |
| ② | ア オランダ | イ 文人画（南画） | ウ 渡辺崋山 | エ 伊藤若冲 | オ 円山応挙 |
| ③ | ア 中国   | イ 南蛮美術    | ウ 鷹見泉石 | エ 円山応挙 | オ 伊藤若冲 |
| ④ | ア オランダ | イ 南蛮美術    | ウ 鷹見泉石 | エ 伊藤若冲 | オ 円山応挙 |
| ⑤ | ア 中国   | イ 文人画（南画） | ウ 渡辺崋山 | エ 円山応挙 | オ 伊藤若冲 |

【23】 下の文章は、桃山文化の美術について説明したものである。文中の空欄（ア）～（エ）に当てはまる語句の組合せとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

戦国の世が統一されると、富と権力を得た大名などのもと、新たに大規模な建築や創造的な美術作品の制作が盛んになった。二条城二の丸御殿大広間は、大画面の障壁画が描かれた豪華な（ア）造である。

富を得た町衆たちも、桃山時代の文化を支えた。堺の千利休は、戦国時代から武将や豪商の社交として流行していた茶の湯の諸形式を確立し、この頃に茶道として大成させた。利休が完成し広めた侘茶では、飾り気のない茶碗が喜ばれ、（イ）や志野焼などの新しい陶器が焼かれた。茶室は簡素でひっそりとした佇まいのものがつくられた。利休の設計によるとされる（ウ）は、茶席が二畳という狭小な空間ではあるが、竹材や藁、窓の配置や意匠の隅々まで、質素で野性味を感じさせる心配りが行きとどいている。

この時代の代表的な絵師には、狩野派の狩野永徳、山楽、長谷川派を形成した長谷川等伯が挙げられる。等伯は金碧障壁画や（エ）画を数多く手がけ、特に（エ）画では独自の画風を打ち立てた。

- |   |       |       |      |      |
|---|-------|-------|------|------|
| ① | ア 書院  | イ 備前焼 | ウ 如庵 | エ 水墨 |
| ② | ア 書院  | イ 楽焼  | ウ 待庵 | エ 水墨 |
| ③ | ア 数寄屋 | イ 楽焼  | ウ 待庵 | エ 美人 |
| ④ | ア 書院  | イ 備前焼 | ウ 如庵 | エ 美人 |
| ⑤ | ア 数寄屋 | イ 楽焼  | ウ 待庵 | エ 水墨 |

【24】 下の文章は、日本の伝統的な美術について説明したものである。文中の空欄（ア）～（オ）に当てはまる語句の組合せとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

屏風絵、襖絵、掛軸といった日本の伝統的な美術は、家屋や家具の一部として、暮らしの中で愛されてきました。これらは部屋の中で自然などを楽しもうとする美意識の表れであると同時に、訪れる人へのもてなしの表現でもあります。

【（ア）】

横に連なった一つの面を「（イ）」、折れ曲がった（イ）の数によって、「二曲」「四曲」「六曲」と呼びます。（ア）を数える単位は、「（ウ）」で、左右で一組になったものは「（エ）」となります。

【掛軸】

床の間につるして鑑賞します。季節や行事に合わせて絵柄を選び掛け替えるのが通常です。絵の周りには補強と装飾を兼ねた布、巻くための棒やつるすためのひもを取り付けてあり、これを（オ）と呼びます。

- |   |   |     |   |   |   |   |   |   |   |    |
|---|---|-----|---|---|---|---|---|---|---|----|
| ① | ア | 屏風絵 | イ | 隻 | ウ | 双 | エ | 扇 | オ | 表装 |
| ② | ア | 屏風絵 | イ | 隻 | ウ | 双 | エ | 扇 | オ | 絵巻 |
| ③ | ア | 屏風絵 | イ | 扇 | ウ | 隻 | エ | 双 | オ | 表装 |
| ④ | ア | 襖絵  | イ | 扇 | ウ | 隻 | エ | 双 | オ | 絵巻 |
| ⑤ | ア | 襖絵  | イ | 隻 | ウ | 双 | エ | 扇 | オ | 表装 |

【25】 下の文章は、ギリシャの美術について説明したものである。文中の空欄（A）～（D）に当てはまる語句の組合せとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

ギリシャの美術の歴史は、幾何学様式期、（A）期、（B）期、（C）期に分けて考えることができる。アクロポリスの少女は（A）期の彫刻で、高い正面性と直立性、口もとの微笑が特徴的である。（B）期のパルテノン神殿は、エンタシスの柱と水平な基壇や梁が見事に比例と調和を見せている。ミロのヴィーナスや（D）がつくられた（C）期には神々はより人間に近付いた姿で表され、感情や動勢、官能が大胆に表現された彫刻が生まれた。

- ① A アルカイック                      B クラシック                      C ヘレニズム  
D サモトラケのニケ
- ② A エーゲ                                  B ミケーネ                      C ローマ  
D プリマ・ポルタのアウグストゥス像
- ③ A エーゲ                                  B クラシック                      C ヘレニズム  
D サモトラケのニケ
- ④ A エーゲ                                  B ミケーネ                      C ヘレニズム  
D プリマ・ポルタのアウグストゥス像
- ⑤ A アルカイック                      B クラシック                      C ローマ  
D サモトラケのニケ

【26】 下のA～Dの作品は西洋美術の作品である。作品と芸術様式の組合せが正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

A	B
著作権保護の観点により、掲載いたしません。	
C	D
著作権保護の観点により、掲載いたしません。	

- |   |         |          |         |         |
|---|---------|----------|---------|---------|
| ① | A 写実主義  | B ロココ    | C バロック  | D 新古典主義 |
| ② | A ロマン主義 | B マニエリスム | C 新古典主義 | D バロック  |
| ③ | A 写実主義  | B ロココ    | C 新古典主義 | D バロック  |
| ④ | A ロマン主義 | B マニエリスム | C バロック  | D 新古典主義 |
| ⑤ | A ロマン主義 | B ロココ    | C バロック  | D 新古典主義 |

【27】 第二次世界大戦以降の美術運動および美術の様式について、ア～エの文章と、A～Eの語句の組合せとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

- ア 1970年代に起こった世界的な美術の様式である。記号や文字、文章、身体表現などを用いて、視覚化できない観念などを表現した。
- イ 1960年代のアメリカを中心に、世界的に見られた美術の様式である。シンプルな形や色の繰り返しで構成されるのが特徴である。
- ウ 1960年代後半にイタリアで起こった美術運動。石や木、鉛、新聞紙、食物、動物などといった物体をあまり加工せずに、素材として組み合わせて提示する表現形式が特徴である。
- エ 廃物や印刷物を流用したり、日常的に目にする記号や象徴をモチーフにしたり引用したりして、作品制作を行う美術運動である。

- A ミニマル・アート  
 B ネオ・ダダ  
 C アルテ・ポーヴェラ  
 D コンセプチュアル・アート  
 E フルクサス

- |   |     |     |     |     |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ① | アーA | イーB | ウーC | エーE |
| ② | アーA | イーB | ウーE | エーC |
| ③ | アーD | イーB | ウーE | エーA |
| ④ | アーD | イーA | ウーC | エーB |
| ⑤ | アーD | イーA | ウーE | エーB |

【28】 岐阜県ゆかりの洋画家に「山本芳翠」「北蓮蔵」「熊谷守一」がいる。下の自画像作品ア～ウおよび岐阜県内の美術館等に所蔵されている作品エ～カと、作家名の組合せとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

〔自画像作品〕 ア	〔岐阜県内の美術館等に所蔵されている作品〕 エ
著作権保護の観点により、掲載いたしません。	著作権保護の観点により、掲載いたしません。
イ	オ
著作権保護の観点により、掲載いたしません。	著作権保護の観点により、掲載いたしません。
ウ	カ
著作権保護の観点により、掲載いたしません。	著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- ① 山本芳翠 — ウ — オ
- ② 山本芳翠 — ウ — エ
- ③ 山本芳翠 — ア — カ
- ④ 山本芳翠 — ア — カ
- ⑤ 山本芳翠 — イ — オ

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 北蓮蔵 — ア — エ | 熊谷守一 — イ — カ |
| 北蓮蔵 — イ — オ | 熊谷守一 — ア — カ |
| 北蓮蔵 — ウ — エ | 熊谷守一 — イ — オ |
| 北蓮蔵 — ウ — オ | 熊谷守一 — イ — エ |
| 北蓮蔵 — ア — カ | 熊谷守一 — ウ — エ |



【29】 下の表は、岐阜県ゆかりの工芸作家についてまとめたものである。(ア)～(ウ)の作家名の組合せとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

作家(ア)	作家(イ)	作家(ウ)
<p>大正3(1914)年、郡上郡八幡町(現郡上市)に生まれる。土地に伝わる縞帳を手本に、縞や格子といった比較的単純な文様から、やがて、緋の技法を組み合わせ、次第に複雑な幾何学模様へと発展させていく。</p> <p>昭和57(1982)年、重要無形文化財「紬縞織・緋織」保持者認定。</p> <p>(代表作品)</p>	<p>明治29(1896)年、岐阜県土岐郡笠原町(現多治見市)に生まれる。</p> <p>日本のガラス界に初めて本格的な“クリスタル・ガラス”の分野を切り開いた先駆者であり、グラヴィールをはじめ多くの加飾技術を施した独自の作品でわが国の近代ガラス工芸を確立した第一人者であった。</p> <p>(代表作品)</p>	<p>五代加藤幸兵衛の長男として生まれ、文化元(1804)年創業の幸兵衛窯の伝統の中で育つ。</p> <p>イスラム文化の魅力に惹きつけられ、途絶えていたラスタースターの再現に挑む。のちに青釉など、ペルシア陶器の技法に美濃で培われた自身の個性を融合し、技法の復元に留まらない独創的な作品を生み出した。</p> <p>(代表作品)</p>
<p>著作権保護の観点により、掲載いたしません。</p>	<p>著作権保護の観点により、掲載いたしません。</p>	<p>著作権保護の観点により、掲載いたしません。</p>

- |          |        |        |
|----------|--------|--------|
| ① アー山田貢  | イー各務満  | ウー加藤孝造 |
| ② アー宗廣力三 | イー各務鑛三 | ウー加藤卓男 |
| ③ アー宗廣力三 | イー各務満  | ウー加藤卓男 |
| ④ アー山田貢  | イー各務満  | ウー加藤卓男 |
| ⑤ アー宗廣力三 | イー各務鑛三 | ウー加藤孝造 |

【30】 下の文章は、日本の手漉和紙技術について説明したものである。文中の空欄（ア）～（オ）に当てはまる語句の組合せとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選べ。

平成26年11月27日（現地26日）、（ア）、（イ）、（ウ）の手漉和紙技術が「和紙：日本手漉和紙技術」としてユネスコ無形文化遺産に登録されました。この3紙は原料に

「（エ）」のみを用い、伝統的な製法により紙を漉いています。

（エ）を原料とした紙は他の原料を使用した紙と比べて丈夫であることが特徴であり、耐久性が求められる用途に使用されました。漉き方においても、「流し漉き」が共通点ではありますが、各産地により、縦揺りにゆったりとした横揺りを加え繊維をからみあわせるものや、前後に調子をとって繊維をからみあわせるものがあります。漉いた紙は、板干しにより乾燥させ、選別に合格したものが完成品となります。この3紙は薬品による漂白を行わない事から、最初は生成りですが、（オ）により徐々に白くなっていきます。

名 称	保持団体	関係自治体
（ア）	（ア）技術者会	島根県浜田市
（イ）	（イ）保存会	岐阜県美濃市
（ウ）	（ウ）技術者協会	埼玉県小川町・東秩父村

- |          |        |        |      |       |
|----------|--------|--------|------|-------|
| ① ア 石州半紙 | イ 本美濃紙 | ウ 細川紙  | エ 楮  | オ 紫外線 |
| ② ア 本美濃紙 | イ 細川紙  | ウ 石州半紙 | エ 楮  | オ 加熱  |
| ③ ア 細川紙  | イ 本美濃紙 | ウ 石州半紙 | エ 三桎 | オ 紫外線 |
| ④ ア 石州半紙 | イ 本美濃紙 | ウ 細川紙  | エ 三桎 | オ 紫外線 |
| ⑤ ア 細川紙  | イ 石州半紙 | ウ 本美濃紙 | エ 楮  | オ 加熱  |





令和4年度採用 岐阜県公立学校教員採用選考試験

第1次選考試験 中学校専門 美術

問題番号	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
正解	⑤	④	②	⑤	②	③	③	①	④	③

問題番号	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
正解	④	⑤	②	③	①	⑤	④	④	②	①

